



森林ボランティアパトロール員認定

津軽森林管理署金木支署（署長＝最上猛）会議室で12月20日、国有林における森林保全活動などをボランティアで実施してくれる森林ボランティアパトロール員の認定状交付式が行われました。

当町の15人を含む近隣市町村から一般募集で認定されたパトロール員43人一人ひとりに最上署長が認定状と証明書、

腕章を交付。引き続き行われた講習会ではパトロール時の注意事項などの説明が行われました。

パトロール員たちは今後も講習会を受けて、4月から同支署が管理する西北五地方の国有林31,000㌥で保全活動を行います。



毎月第四日曜日町民課 窓口サービス実施中

町では、10月から毎月第4日曜日の午前8時30分から12時まで町民課窓口で、住民票の謄本・抄本と印鑑証明書を発行しています。

利用した方は「町民サイドに立った行政であり、ぜひ続けてほしい」と話していました。



今年の良い年を 払い良い年に

今年大厄を迎える男女92人が1月4日、中央公民館で「合同厄払い」の神事を行い、1年間の降りかかる厄難を払い落としました。

式後の祝宴では、高橋司発起人代表があいさつし、鳴海町長が祝辞を述べ出席者を激励しました。

津軽弁の笑い話①

「親子と夫婦」

久しぶりに町へ買物に出た弥助夫婦、昼間になったので食堂に入った。すると、隣家の多一夫婦も食堂にいて、親子丼を食べていた。

「おめだじ、メイモノ食ってらなあ、おがや、おらども同じ物食うが」

しかし、弥助は親子丼のことを、なんと注文するのかわからなかったのだ

「隣の人だち食ってら物と、同じ物ケロじゃ」と店員に注文した。

「へバ、二人とも親子でしべ」と店員がいうと、弥助右手を左右に振り

「ナモシ、おらだじ、夫婦だネ」

（森 平）

「金木のかたりべ」より

本会工藤源次郎会長の新年のあいさつを紹介します。

新年あけましておめでとうございます。

東京ふるさと金木会も発足以来早10年目に入りました。この間、町役場をはじめふるさとの皆様には筆舌に表せないほどのご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

例年実施してまいりました芦野公園の桜まつりのテントを今年も張らせていただく予定です。昨年は、甘酒をコップ1,200杯無料配布いたしました。また、あしの園と高齢者福祉センターへ当会の副会長でもある歌手の田中長六さんとともに慰問し、非常に喜ばれました。今年も継続したいと思っています。

昨年12月13日に、日本大学相撲部の田中英寿監督の出版記念パーティーに役員10名と出席しました。ふるさとからも町長をはじめたくさんの皆さんが出席しました。青森の新聞等もかなり大きく扱っていました。

12月15日には、東京ふるさと金木会初めての忘年会が開催され、年の瀬にもかかわらず約50名が出席しビンゴ等で大変な盛り上がりでした。ビンゴの賞品の中に津軽北部農協より提供していただいた金木米があり喜ばれました。農協の鎌田さんありがとうございました。

10周年の総会、懇親会は6月29日(日)東京中野サンプラザで行います。ふるさとの皆さんもぜひご出席ください。

東京にふるさと金木会があることをお忘れなく、今後ともご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。



田中英寿監督出版記念パーティーにて

ふるさとの皆さん。関東在住の金木町出身者をご紹介ください。

【東京ふるさと金木会事務局】 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-3-22 アドニス天野 2 F
加藤税理士事務所内 TEL 03-3942-8825・FAX 03-3942-9171

国民年金情報

二十歳になったら国民年金

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。二十歳になったことにより社会人として、いろいろな責任がでてきます。国民年金に加入するののもその一つです。

現代の日本では、国内に住む二十歳から六十歳までの人は必ず国民年金制度に加入することになっていきます。

若い皆さんに「年金」という認識がないと思えます。しかし、老後はだれにも平等に訪れるものです。また、国民年金は老後のためのものだけではありません。

病気や事故で障害が残ったときの障害年金、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金などであなたの生活をサポートします。

二十歳になった皆さんも、成人の責任として、忘れずに町役場で国民年金の加入手続きをしましょう。

学生納付特例を活用しましょう

国民年金では、学生納付特例制度を設けています。学生納付特例制度は、学生の皆さんの保険料を卒業まで猶予し、しかも、その間に病気やケガで障害が残ったとき

にも障害基礎年金が受けられる制度です。

学生本人の前年の所得が六十八万円以下の場合に承認されますので、殆どの学生が対象になります。希望される学生の方は、お住まいの町役場に申請してください。

また、前年の所得によって承認するため、毎年の申請が必要になります。

この特例制度によって猶予された期間については、十年以内であれば納付できる追納制度があります。

将来満額の年金を受給するために保険料の追納をお勧めします。

皆さんの将来と、もしものためにも学生納付特例制度をぜひ活用してください。

基礎年金番号は生涯一つ！年金手帳は大切に

国民年金に加入すると「基礎年金番号」が記載されている年金手帳が交付されます。

この「基礎年金番号」は、国民年金に限らず、厚生年金や共済年金に加入する時にも使用します。また、公的年金に関する加入期間などの情報は全てこの番号で管理されています。

ひとりに一つの「基礎年金番号」ですので、年金手帳は大切に保管してください。

荒波の中の 金木病院

院長 杉山 讓

金

木・中里両町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。まず、昨年の新春の所感で述べました自治体病院機能再編成（以下、病院再編）に大きな進展がみられましたので、その後の展開について述べてみます。

昨

年は一月十日県主導の病院再編説明会に始まり、一月二十四日のワーキンググループ会議、二月十四日の西北地域医療問題検討会議、三月二日にシンポジウム「自治体病院を通して地域医療を考える」（シンポジストとして発表）が行われ、四月二日には病院再編推進協議会（市町村長及び財政担当者、病院長及び事務長出席）が開

催され、県提案の病院再編案が大筋で了承されました。その後六月七日には病院再編計画の大綱を練る第一回アクションプラン策定委員会（病院機能及び管理の二部門の作業部会で実務的検討を行う。私は策定委員であり、病院機能部会の部会長を兼任）が開催され、実際の検討が開始されました。以後通算十一回の作業部会では毎回長時間に亘る熱心な検討が行われ、その検討結果は十一月十六日の第二回アクションプラン策定委員会の一部訂正のうえ了承、病院再編推進協議会に提案されることになりました。その概要については新聞紙上に報じられましたが、当院に関連深いものについて簡単に述べてみます。

西

北五地域の公的五病院が二〇〇八年までに合併、十四市町村で広域運営する病院群を確立する。西北中央病院を母体に新しい中核病院を新しい土地に二〇〇八年を目途に創設する。その際当院は一般及び療養病床を持つ一二〇床の内科系（リハビリ、訪問看護機能を合わせ持つ）主体の病院に機能転換すると

いうことです。例えば外科で言いますと、局所麻酔による皮膚縫合程度は行いますが、それ以外の腰椎麻酔や全身麻酔の手術は全て中核病院で行うということ。医師不足解消のため外科系医師を一ヶ所に集中させ、大規模な設備を要する腰椎麻酔以上の手術は中核病院で行ったほうが良いとの判断からです。

手

術に対する患者さんの大病院思考も、中小病院で手術をしない理由の一つです。例えば私が最も得意とする消化器癌手術、特に軽く二〇〇〇例以上の手術経験のある胃癌でも、当院は大病院ではないと考えられる理由ではないかと考えられました。他病院での手術を希望されたことがありました。医者云々よりもまず病院規模といった感じでした。病院選択は患者さんの自由意志であり、誰にも規制はできません。しかも患者さんの大病院志向は今後ますます強くなるものと思われまます。中核病院はこの問題点をも解消してくれるものと期待されます。

昨

年は述べましたが、当院にとって最も大変なのは、実は病院再編が一段落

する二〇〇八年までのこれらの六年間なのです。病院規模が縮小されるのですから、普通の企業なら当然職員は削減されます。ところが公務員のため簡単に削減はできません、一方合併段階で考えますと中核病院への配置転換などのため削減は不要など、種々の矛盾点を含んでいます。病院再編が一段落するまで、いかにして職員の士気を鼓舞しながら病院収支のバランスをとるかが大問題です。

加えてさらに深刻なのが医師不足です。医師補充は極めて困難で八方手を尽くしていますが、現在のところ良い解決策はみつきりません。医師不足解消が目的の一つである二〇〇八年の病院再編まで、医師確保の点で当院は保ちそ

明

年四月から小児科が常勤になりました。大変熱心

な先生で、日曜・祭日などの時間外診療にも気軽に応じてくれます。そのため他科の日当直医は大変助かっていました。

当

院の経営は昨年四月の保険点数の改正以来、悪化の一途をたどっています。外来、入院患者数とも減少傾向に歯止めがかかりません。このままでは従前のような赤字再建団体に転落してしまいます。そのようなことにならないためにも、昨年院内に経営検討委員会を立ち上げ、患者さんの利便性を図りながら増患、増収に役立つものはないかなど各部門で検討し、良いものは既に実施・実行しています。このように職員が一丸になって最大限の努力をしておりますので、両町

民の皆様には当院に対するご理解、ご支援をいただき、さらに当院をご利用くださいますようお願い申し上げます。

何

かと厳しい時節柄ではあります。皆様にとりましてはよりよい新年でありますよう心から祈念しております。

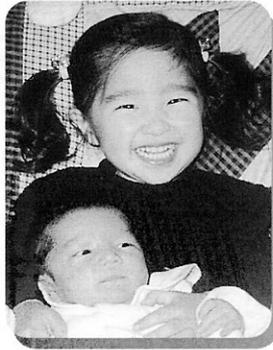
はじめまして

今 脩 祐くん
(11月30日生)



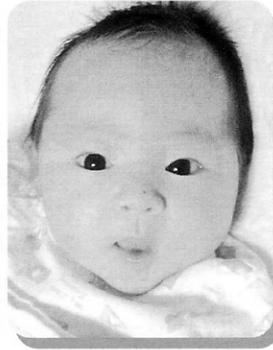
早く一緒に遊びたいな。
(姉 綾香より)

加賀谷 りなちゃん
(11月28日生)



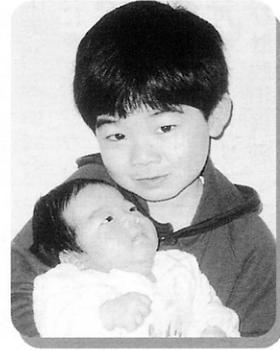
どっちがパパとけっこん
するかしょうぶよ!!
(姉 ちほより)

中谷 優 李ちゃん
(11月27日生)



思いやりのあるやさしい
健康な子に育ってほしい
(母 真智子より)

白川 実 祐ちゃん
(11月20日生)



いつでも お兄ちゃんが
守ってあげるからね
(兄 廉真より)

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
掲載を希望しない方は町民課窓口に出出の際申し出てください。

木津 健三(善水) 木造町
秋元百合子(文雄) 川倉
村上 弘(弘文) 青森市
今 美紀子(若子) 川倉
加藤 宏明(正明) 金木
田中 美紀(昭義) 金木

おしあわせに

今 脩祐(俊順) 喜良市
加賀谷 りな(尚) 金木
白川 実祐(昌利) 金木
中谷 優李(基子孝) 川倉
金本 隼人(将経) 金木
前田 徳来(孝樹) 金木
津田 旭陽(路也) 嘉瀬
中野 元治(健司) 嘉瀬
木村 莉瑠(直紹) 金木

おめでとう

戸籍の窓
12月届出分

桑田 ミヨ(94才) 喜良市
斉藤 亀一(79才) 嘉瀬
秋元幸之進(81才) 嘉瀬
小山内すも(87才) 金木
原田 兵司(73才) 中柏木
荒井 由吉(90才) 川倉
石川 キヌ(91才) 金木
三上 圭山(68才) 喜良市
齊藤 イネ(70才) 嘉瀬

おくやみ

今 章宏(くみ) 金木
西沢 順子(弘子) 弘前市
澤田 良(松子) 青森市
浅利真喜子(文雄) 川倉
岡元 昭一(忠昭) 柏村
角田具実子(忠寛) 金木

人口と世帯

	12月末現在	前年同月比
男	5,625人	△ 46人
女	6,243人	△ 39人
計	11,868人	△ 85人
世帯数	4,065	2

伝言板

◎届いています
 十二月十三日
 めがね(グリーン色)
 田中良治司法書士事務所
 付近路上
 十二月十八日
 鍵(ドラえもんキーホル
 ダー付)
 蒔田食料品店付近路上
 心当たりの方は金木警察
 署落し物係まで
 このコーナーを利用したい
 方は企画観光課まで